

# 港区国際化推進プラン（素案） 令和3（2021）年度～令和8（2026）年度 令和5年度改定版【概要】

国際化・文化芸術担当

## 第1章 プラン改定にあたって（本編P5～8）

### 1 プランの概要

#### (1) プラン改定の背景と目的

- ・ 区の総人口の約7.9%に当たる約130の国籍の21,080人の外国人が在住し、国内の駐日大使館の半数以上に当たる81の大使館や外資系企業等が集積しており、国際性豊かな経済活動・情報発信の拠点となっています。



2023年3月の港区人口推計では、2025年までは日本人人口の伸び率が外国人人口より高いですが、2026年以降は外国人人口の伸び率の方が高くなるとされています。こうした背景をふまえて、外国人がより安全・安心で快適な日常生活を送れる環境を整備していくために、施策を本プランで着実に進め、外国人と日本人が互いを理解し、認め合う多文化共生社会を実現する区の決意を区民に示します。

## 第3章 プランにおける取組（本編P23～P36）

めざす姿

多様な文化と人が共生する活力と魅力あふれる成熟した「国際都市・港区」

今後、この行政サービスの満足度をより高めていくとともに、外国人も地域社会を支える一員であること、また、外国語だけではなく、「やさしい日本語」を含む多言語を使用し、より多くの日本人と外国人の交流を推進することで、国籍や民族が異なる人々が文化的違いを認め合いながら、一人ひとりの人権を尊重し、地域社会の一員としてともに考え、行動し、支え合う「多文化共生社会」の実現をめざします。

## 第2章 港区を取り巻く現状と課題（本編P9～22）

### 1 港区の現状

- ・ 在留資格別割合は、「永住者(30.8%)」の割合が最も高く、次いで「家族滞在(15.5%)」、「技術・人文知識・国際業務(15.2%)」となっています。また、「経営・管理(4.6%)」や「高度専門職(4.4%)」が国や東京都に比べて高いことが特徴的です。
- ・ 都内の他の自治体と比べて米国、英国及びフランスといった欧米の国々の国籍の割合が高く、非常に多くの国籍の外国人が在住し、国内の駐日大使館の半数以上の大使館が立地しています。

### 2 国の動向

- ・ 外国人との共生社会の実現に向けたロードマップ(令和4(2022)年4月)

### 3 東京都の動向

- ・ 「国際都市戦略プロジェクト」推進方針の策定

### 4 外国人の実態

- ・ 「やさしい日本語」の認知度は43.3%であり、半数以上の外国人が知らない状況となっています。
- ・ 日本語学習に対する満足度について、35%以上の人が自身の日本語学習に不満を抱えています。
- ・ 地域活動に参加したい人・・・62.8%いるもの実際に参加しているのは3.6%と、地域参画につなげる取組が必要です。

### 5 現状と課題のまとめ

導き出される課題

【課題1】外国人の安全・安心で快適な生活環境づくりの推進

- ・ 外国人に効果的に情報を届けるため、よりデジタルを活用し、「やさしい日本語」を含む多言語を使用し、情報発信を実施していく必要があります。

【課題2】日本人と外国人がともに歩む国際意識の醸成

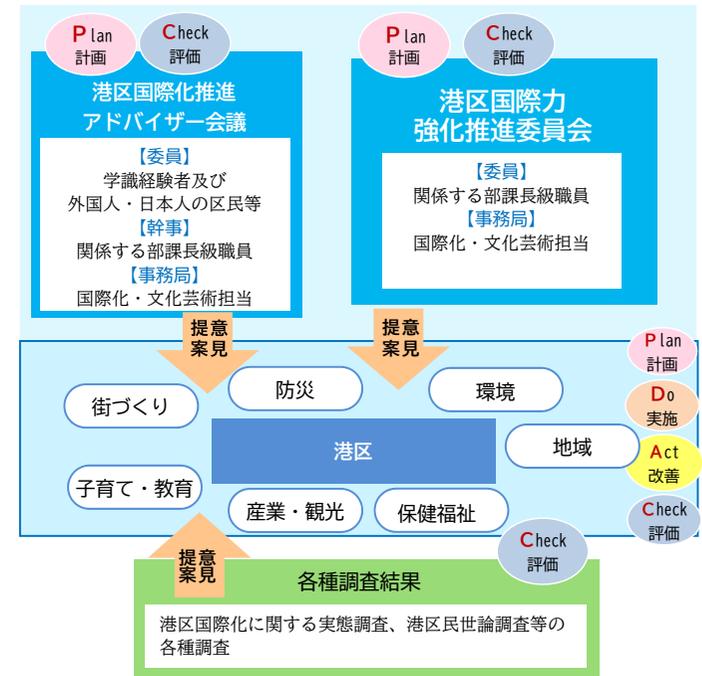
- ・ 地域活動に参加したい外国人は約6割いるにもかかわらず、実際に参加している外国人は1割を下回っています。また、文化や習慣の違いによって生じる様々な問題に対して受入れ側の日本人の国際意識の向上も必要です。

【課題3】多様な主体との連携強化

- ・ 港区の国際力の強化を進めるためには、区の取組に加えて、教育関係機関や企業、大使館等とさらなる連携を行うとともに、地域に密着した取組を進めていく必要があります。

## 第4章 プランの推進に向けて（本編P37～38）

本プランは、関係部署と連携を図りながら、PDCAサイクルにより、進行を管理し、国際化推進施策が効率的かつ効果的なものになるよう、推進していきます。



施策	施策の方針	主な事業
1 外国人の安全・安心の拡充に向けた多言語による情報発信	(1) 「やさしい日本語」や多言語で生活に必要な情報を発信	「港区行政情報多言語化ガイドライン」に基づいた行政情報の多言語化 地域社会の共通言語としての「やさしい日本語」の普及
	(2) デジタルの活用の推進	SNSを活用した情報提供
	(3) 外国人相談事業の充実	港区国際交流協会を通じた外国人の生活支援
2 日本語学習や文化交流をきっかけとした外国人の地域参画の推進	(1) 日本語学習を支援する仕組みの構築	基礎日本語教室の設置・運営 日本語学習支援ボランティアの育成
	(2) 区民の国際意識の向上	外国人の区政への参画推進 「やさしい日本語」による外国人と日本人の交流促進
	(3) 文化理解を通じた国際交流の推進	外国人の地域参画と協働推進に向けた地域情報の提供
3 多様な主体との連携による国際力の強化	(1) 大使館等との連携による国際交流	大使館等との国際交流事業 港区国際力強化推進会議の開催
	(2) 教育関係機関との連携の推進	国際理解教育の推進
	(3) 港区国際交流協会との連携の推進	地域で育む日本語学習支援プロジェクト